

琉球大学学術リポジトリ

便利な押入れの工夫いろいろ

メタデータ	言語: 出版者: 琉球大学農家政学部 公開日: 2011-05-20 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 比嘉, 美佐子 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/19833

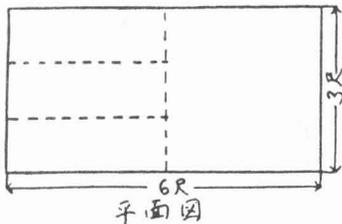
便利な押入れの工夫

いろいろ

押入れや、造り付け戸棚のようなものは、昔の家にはあまり見られませんでした。生活が落着いて、ふとんを使用するようになり、寝具類をしまう場所が必要になってきたのです。その現れとして中世紀以後の公家住宅、即ちしんでん造りの母屋に寝屋兼貴重品の収納場として塗籠（ぬりごめ）という小部屋を設けるようになったといわれて居ります。その後十五、六世紀後に納戸（なんど）と呼ばれ、主として寝具類や家財道具をしまう場所として使用されてまいりました。現在では殆ど各部屋に押入れが設けられ、寝具類その他の家具を雑に積み重ねつどつど要を達しているのが私達の住まいの生活だと思えます。

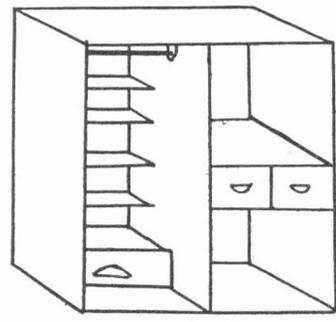
併しながら、私達の家庭に見られる押入れの寸法がどの部屋も殆ど同じ規格なので、寝具類をしまうには適当であつてもその他の場合には不適当だという事になります。例えば洋服入れの場合奥行三尺の押入れは深すぎて空間が無駄になりますので、能率の上らない仕事をする事になります。但しそのような押入れはりんきおうへんにどんなものでもしまひ込めますから農家の収穫物入れとして、又季節毎に使用する納戸（なんど）として一つ設ける事は便利だと思えます。しかし、今後の住いに押入れの全てが、どれもこれも同じ規格のものを計画する事は一応反省すべきではないでしょうか？ 戦後のいちじる

しい衣食生活の変化に応じて、もつともつと住まいの工夫がなされべきでありましょう。例えば、寝具類だけしまひ押入れでも従来どおりに真中で棚一段に仕切つて上下に使うと、積みすぎて寝具がいたむ事があり、三だんに使うという方法も考えられましょう。又従来の和室（わだんす）は着物の管理には適当であつても洋服の場合には不適当で、一尺八寸内至二尺の奥行きの洋室（ようだんす）が適当で三尺奥行きでは深すぎる事になります。家を設計する場合に、その家庭の家族数や持物に応じてむだのない設計を考慮する事が肝要です。沖繩においては殊に土地の制限があり小さな場所を如何に有効に使うか又家事労働を軽くするために平面上だけでなく立体的に空間を生かす工夫が最も大事な問題だと思えます。それではすでに設けられた押入れはどのように改造出来るかと申しますと、子供の二段ベッドあるいはベッドと棚、部分的に固定した机とする事も出来ましょうし、その他数多くの工夫が出来ると思えます。即ちどういふふう利用すべきかはその部屋の広さ機能（きのう）等によつて必要性がきまつてくるのではないのでしょうか。それ

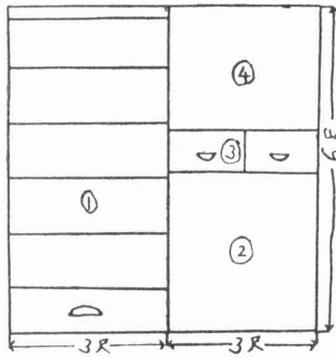


平面図

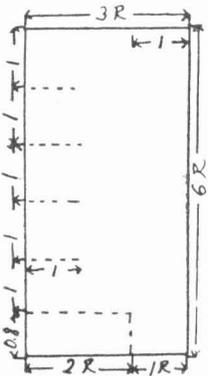
(図一)



透視図



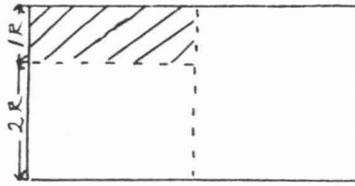
正面図



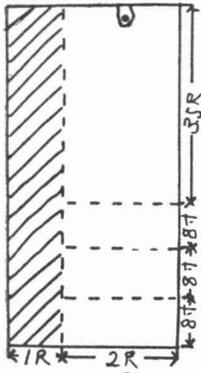
側面図

では押入れの利用法を略図によつて説明致しませう
(図二)
寝室・居間あるいは客間に設けられた押入れで、一部屋側から使用する事を仮定して、かんがえられた例です。改造の条件として、洋服、寝具、座ぶとん類を夫々しまひ場所を必要として計画されたも

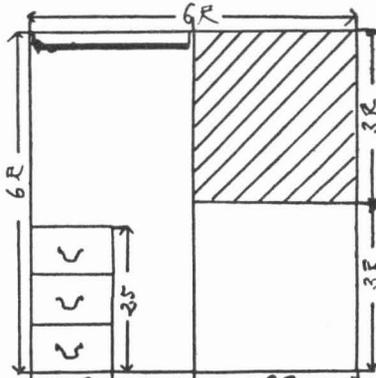
(図二)のA



平面図



側面図



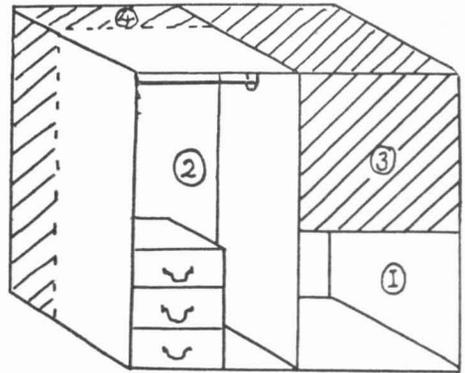
正面図

寝室(又は居間)と茶の間に面した押入で、両側の部屋から改造出来ると仮定して計画されたものです。(1)と(2)は寝室(居間)側から、寝具、洋服類等に使用します。三段になっている引出しの上は、上着、半コート等短かい洋服類をかけるのに使用します。

(図三)のA

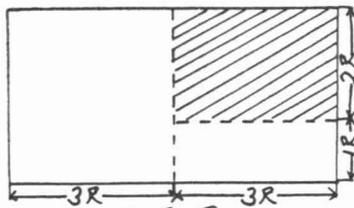
寝室(又は居間)と茶の間に面した押入で、両側の部屋から改造出来ると仮定して計画されたものです。(1)と(2)は寝室(居間)側から、寝具、洋服類等に使用します。三段になっている引出しの上は、上着、半コート等短かい洋服類をかけるのに使用します。

類) 4、座ぶとん、(十一十三枚)

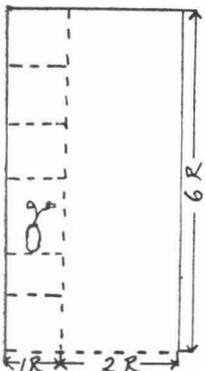


姿図

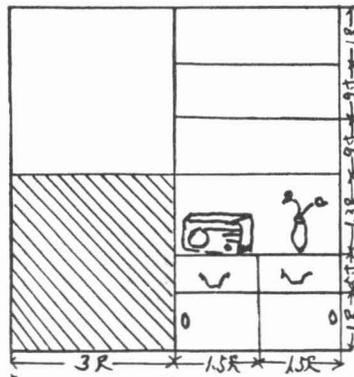
(図二)のB



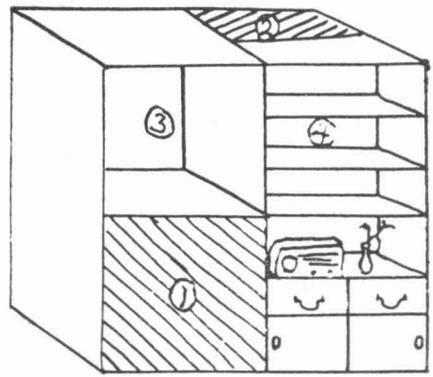
平面図



側面図



正面図



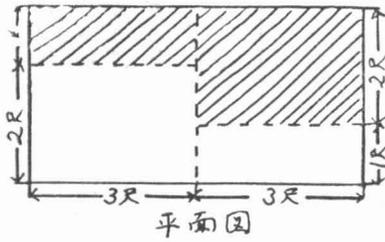
姿図

(四) ②

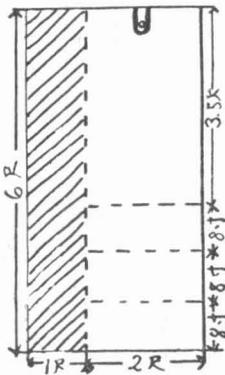
茶の間側から利用する一方法です。(3)は観音開(かんのんびらき)にしてぶつだんあるいは寝具入れに使用出来ましよう。(4)は本、その他日用品入れ(棚の部分)はひきちがい戸)

(四) 洋服類の管理だけを考慮して計画された例で、両側の部屋から全く同じように使用出来ます。

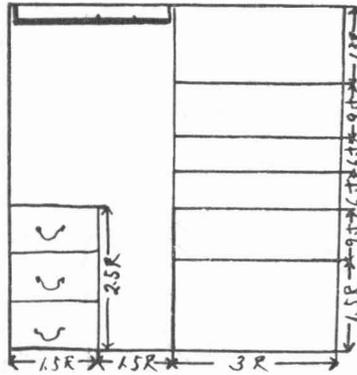
(三)



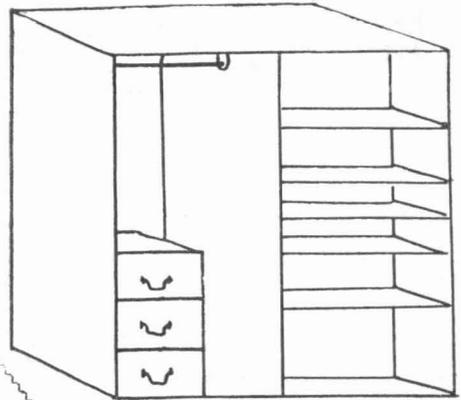
平面図



側面図



正面図



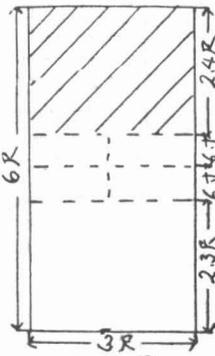
姿図

(四)

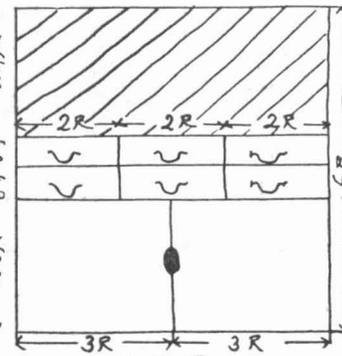


平面図

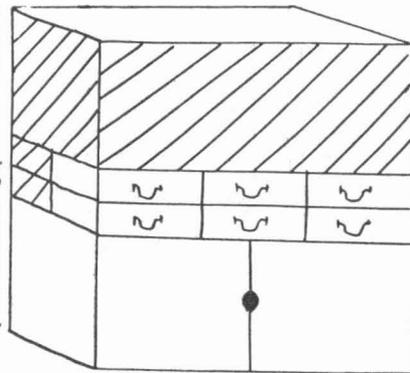
はシート、タオル、下着類入れにしても宜ろしいでしよう。(比嘉善佐)



側面図



正面図



姿図

(四) 寝具類の管理だけを計画した例で、斜線の部分は他の部屋から全く同じように使用出来ます。引出し